

コンビ バウンシング ラック RU 取扱説明書

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。
本製品を他の方にお譲りになるときには、必ず本書もあわせてお渡してください。



ご使用の前に

このたびはコンビ バウンシング ラック RUをお買い上げいただき、ありがとうございます。

- 本製品は、バウンシングする(揺れる)ミニベッドと、シートを固定しチェアとしても使用できます。
- 本製品は、**室内専用**です。
- 1回の使用時間は15分以内にしてください。就寝用には使用しないでください。
- 階段や段差のある場所など、製品の転倒の危険がある場所では使用しないでください。**
- 生後1ヵ月～24ヵ月以内のお子さまにご使用ください。**

安全にお使いいただくために

- 本書で示す注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただくためのものです。「警告」、「注意」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の、切迫度や大きさにより区分したもので、大変重要な内容です。必ずお守りください。

表示	表示の内容
△警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。
△注意	誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

警告

思わぬ事故やケガの原因となるおそれがあります。

- お子さまは思わぬ動作をしますので、シートベルトを締めていても立ち上がるおそれがあります。目はなさず、十分注意してください。
- 必ず保護者の目が届くところで使用してください。
- 各部にゆるみのないことを確認してから使用してください。
- 落下するなど強い衝撃が加わり変形、割れ、部品破損が発生した場合は使用しないでください。
- 本製品の周りにいるお子さまが下にもぐりこんだり、部品をさわらないよう注意してください。
- ストーブなど火気のそばでは使用しないでください。
- お子さまに操作をさせないでください。
- 空の状態バウンシングするなど、遊具として使用しないでください。
- お子さまをうつぶせで寝かせないでください。窒息するおそれがあります。
- 製品に大人が荷重をかけないでください。
- 落下物の心配があるところでは使用しないでください。
- 分解、修理、改造は絶対に行わないでください。
- ポジションアジャスターを操作する際は、必ずシート上部をしっかりと支えてください。

製品が転倒し、お子さまが落下するおそれがあります。

- 傾斜、階段、段差のある場所や、机の上などの高い場所、またタイルの上など滑りやすい場所では使用しないでください。
- 2人以上のお子さまを乗せないでください。
- 自動車内では使用しないでください。

お子さまが落下するおそれがあります。

- 股ベルト、腰ベルトは必ず使用してください。
- 各ベルトはお子さまの身体にあわせてきちんと締めてください。
- リクライニングの角度や、固定ポジションに変更した場合は、そのつどベルトを調節しなおしてください。
- お子さまが座面に立ったり、身を乗り出さないように、注意してください。
- お子さまを乗せた状態で、持ち上げて移動しないでください。
- お子さまが乗り降りするときは、必ず保護者が付き添ってください。
- お子さまを乗せたまま、リクライニング操作や、固定ポジション、収納ポジションへの変更操作をしないでください。

注意

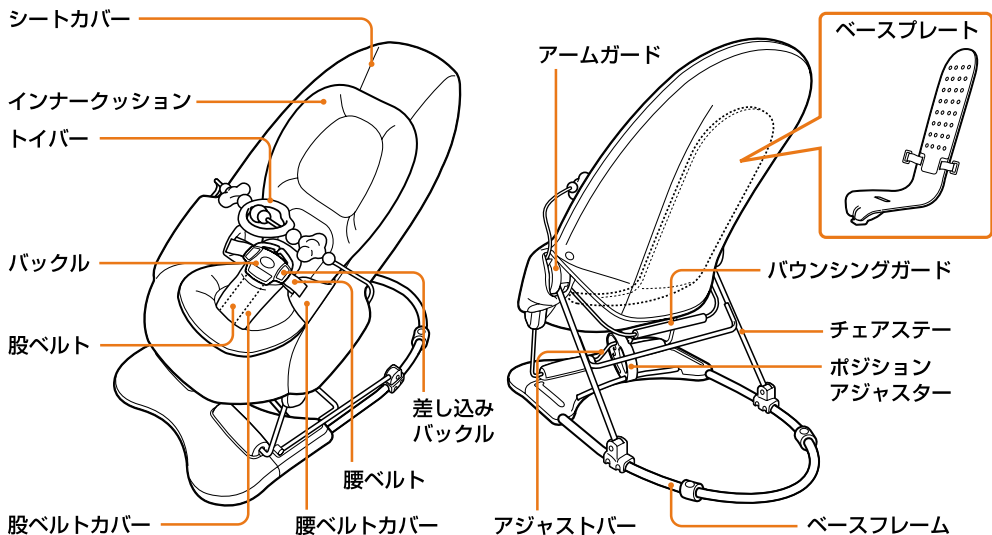
取り扱いを誤ると、傷害を負ったり故障の原因となるおそれがあります。

- お子さまを乗せる目的以外(荷物の運搬、踏み台など)の使用はしないでください。
- バウンシング使用時、過度に揺らさないでください。バウンシングガードが床にあたらない程度に、優しく揺らしてください。
- 各バウンシングポジションの変更、設定の際は、アジャストバーがポジションアジャスターの所定の位置にきちんとセットされているか確認してください。
- バウンシング使用時は、必ずバウンシングガードをお使いください。
- 固定ポジションに設定する際は、チェアステーが左右とも

- アームガードの穴にしっかりセットされているか確認してください。
- シートカバーは必ず取り付けてお使いください。
- お子さまがトイバー単体で遊ばないように注意してください。トイバーを使用しないときは、手の届かない場所に保管してください。
- ベンジン、シンナー、ガソリン、アルコール、磨き粉などで拭いたり、殺虫剤を掛けたりしないでください。
- 授乳後の使用はおやめください。
- 直射日光を避けて使用してください。

各部のなまえ

お使いになる前に、すべての部品があることをご確認ください。



コンビ株式会社

製品にお気付きの点がございましたら、コンシューマープラザ(Customer Service Center)までご連絡ください。
コンシューマープラザ(Customer Service Center)
〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区鉤上新田271 TEL(048)797-1000 FAX(048)798-6109
コンシューマープラザ(Customer Service Center)/西日本担当
〒540-0026 大阪府大阪市中央区内本町2-4-16 TEL(06)6942-0379 FAX(06)6942-0302
〈ホームページ上でのお問い合わせ〉 <http://www.combi.co.jp/cp/>

インターネット上に育児コミュニティを開発しています
コンビの育児応援サイト・コンビタウン
<http://www.combibaby.com>

06.2

使いかたの目安

バウンシングポジション(ミニベッド)

バウンシングポジション
●月齢：6～12ヵ月ころ
●体重：7.0～10.3kg
●月齢：3～6ヵ月ころ
●体重：6.0～7.7kg
●月齢1ヵ月以上*から
●体重6.5kgのころまで
●収納ポジション

お子さまの月齢が1ヵ月を過ぎてから使用してください。

*1ヵ月以上とは、体重2.5kg以上かつ在胎週数37週以上で生まれ、1ヵ月を経過したお子さま

固定ポジション(チェア)

- ※おすわりがきちんとできるようになってから
- 月齢：6ヵ月過ぎ～24ヵ月ころ
- 体重：7.7～13.0kg

インナークッション

- 月齢1ヵ月以上*から
- 体重6.5kgのころまで

トイバー

- 月齢：4～12ヵ月ころ
- 体重：7.2～10.3kg

※固定ポジション(チェア)では使用しないでください。

収納のしかた

収納ポジションで、コンパクトに折りたためます。



- お子さまを乗せたまま、収納の操作をしないでください。お子さまが落下し、ケガをおそれるおそれがあります。

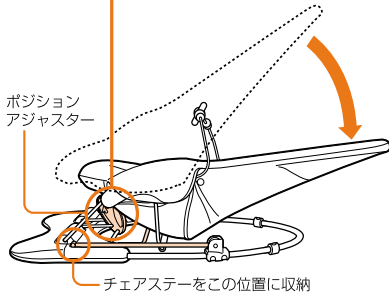
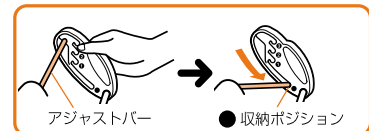
バウンシングポジション(ミニベッド)の状態から収納するには

1. ベースフレームを押さえながら、シート上部を起こし、ポジションアジャスターからアジャストバーをはずす。
(「バウンシングポジションで使うには」を参照してください)
2. ポジションアジャスターを持って、アジャストバーを収納ポジションに入れながら、シートを折りたたむ。

固定ポジション(チェア)の状態から収納するには

1. シート上部を起こし、チェアステーを引き抜き、収納する。
(「固定ポジションで使うには」を参照してください)
2. ポジションアジャスターを持って、アジャストバーを収納ポジションに入れながら、シートを折りたたむ。

※アジャストバーは収納ポジションの奥まできちんと入れてください。



お手入れ

本体のお手入れ

- 製品(縫製部品を除く)が汚れたときは、薄めた中性洗剤またはぬるま湯を柔らかい布に含ませて、ふいてください。



- 中性洗剤原液でのお手入れや、ガソリン、ベンジン、アルコールなど有機溶剤でのお手入れはしないでください。本体およびシートベルトを傷めるおそれがあります。
- お手入れの際に取りはずした部品は、本書をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

シートカバー、インナークッション、股ベルト、股ベルトカバー、腰ベルト、腰ベルトカバーのお手入れ

- シートカバーは取りはずして、右記の洗濯表示に従い洗濯してください。
- 股ベルトは、バックルを付けたまま洗ってください。(バックルは取りはずせません)
- 製品の特性上、多少色あせすることがあります。
- 洗剤は、蛍光剤、漂白剤、酵素などを含まない天然脂肪酸をベースとした洗剤(コンビ おむつ・肌着洗い)を使用することをおすすめします。
※特に敏感肌のお子さまは上記の条件にあった洗剤を使用してください。
- 洗濯機、脱水機、乾燥機の使用はしないでください。バックルなどの破損につながるおそれがあります。
- 洗濯と脱水の際は、他の衣料品と区別されることをおすすめします。
- すすぎは十分に行ってください。
- 快適に使用していただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。

手洗い 30	液温は30℃を上限として手洗いしてください。
漂白剤	漂白剤は使用しないでください。
アイロン掛け	アイロン掛けはしないでください。
ドライクリーニング	ドライクリーニングはしないでください。
強く絞る	強く絞ると、シワが残ることがあります。
日陰で干す	日陰で平干ししてください。

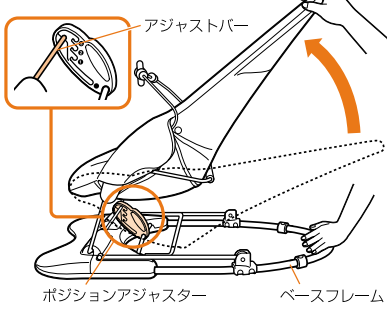
バウンシングポジション(ミニベッド)で使うには (月齢の目安: 1~12ヵ月ころ)

警告

- 必ず保護者の目の届くところで使用してください。お子さまは思わぬ動作をしますので、ベルトを締めていても立ち上がるおそれがあります。目はなすす十分注意してください。
- 股ベルト、腰ベルトは必ず使用してください。
- お子さまが乗り降りするときは、必ず保護者が付き添ってください。

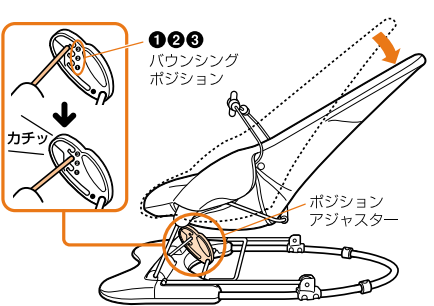
- お子さまを乗せたまま、持ち上げて移動しないでください。
- お子さまを乗せたまま、バウンシングポジション変更などの操作をしないでください。
- 傾斜・階段・段差のある場所、机の上など高さのある場所、またタイルなど滑りやすい場所では使用しないでください。

1 ベースフレームを押さえながらシート上部を起こす。ポジションアジャスターからアジャストバーがはずれます。

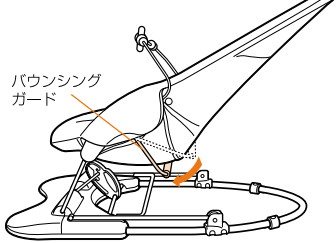


2 アジャストバーをポジションアジャスターのバウンシングポジション(①~③)にあわせてから、シート上部を押し込む。

「カチッ」という音がして、アジャストバーがロックされます。
※バウンシングポジションについては、「使いかたの目安」をご覧ください。



3 バウンシングガードを引き下げる。



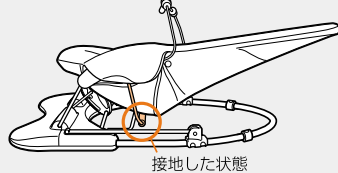
※バウンシングポジションでご使用の際は、必ずバウンシングガードを引き下げて使用してください。

4 お子さまを乗せ、お子さまの身体にあわせて股ベルト、腰ベルトの長さを調節する。
(「シートベルトの使いかた」を参照してください)

5 保護者が手で揺らすときは、お子さまの様子を見ながら、シート上部に手をそえ、静かに揺らす。

●バウンシングポジション変更の目安

使用中にバウンシングガードが接地し、バウンシングがしにくい状態になったらバウンシングポジションを変更します。



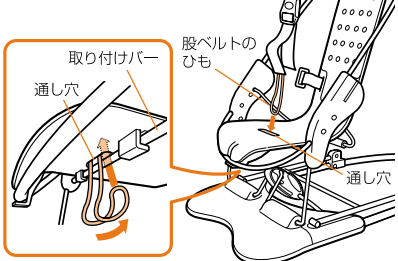
シートベルト(股ベルト・腰ベルト)の使いかた

警告

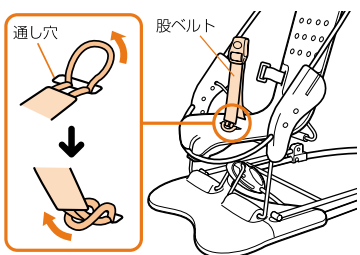
- シートベルトの長さは、お子さまの身体にあわせて調節し、しっかりと締めてください。お子さまが落下するおそれがあります。
- 背もたれのポジションの変更をしたときは、必ずシートベルトを調節し直してください。お子さまがすれ落ち、シートベルトが首に絡まるおそれがあります。
- 調節後は、シートベルトを引っ張り、抜けないことを確認してから調節してください。
- 固定ポジション(チェア)で使用の際は必ずシートベルトを締めてください。
- 各ベルトは、お子さまの身体にあわせてきちんと締めてください。

股ベルトの取り付けかた

1. 股ベルトのひもの部分を通し穴から取り付けバーの下にまわし、もう1度通し穴からベースプレートの上側に引き出す。



2. 引き出したひもの輪に、バックルと股ベルトを通し、固定する。



腰ベルトに差し込みバックルを取り付ける

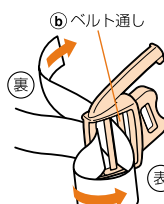
差し込みバックルのベルト通し



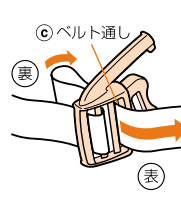
1. バックル裏側から、腰ベルトを①ベルト通しを通して、表側へ引き出す。



2. バックル表側から、ベルト先端を②ベルト通しを通して、裏側へ入れる。



3. バックル裏側から、ベルト先端を③ベルト通しを通して、表側へ引き出す。

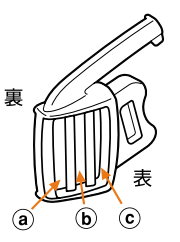


4. ベルト先端を④ベルト通しを通して、裏側へ入れる。



腰ベルトの長さ調節

差し込みバックルのベルト通し(①②③)



1. 腰ベルトの先端を①ベルト通しからはずし、①調節したい分の長さを引き出す。

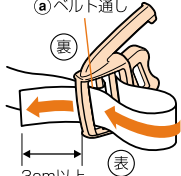


2. 腰ベルトを左右に引っ張り、ベルトの長さを調節する。長くするには、②の方向に引っ張り、短くするには、③の方向へベルトの先端を引っ張る。



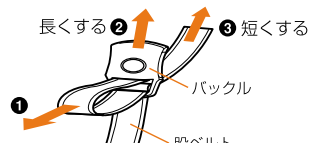
3. 腰ベルトの先端を、④ベルト通しに通す。

バックル表側に出ている腰ベルト先端は、3cm以上の長さを残してください。



股ベルトの長さ調節

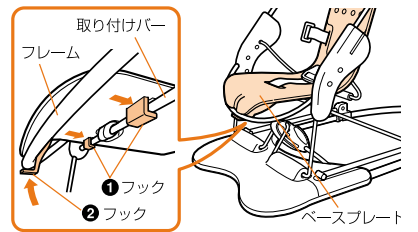
1. 股ベルトから股ベルトカバーを引き抜く。
2. ①バックル表側から、調節したい長さの股ベルトを引き出す。
3. 長くするときには、②バックルを引っ張り、短くするときには、③ベルトの端を引っ張る。



ベースプレートがはずれてしまった場合

取り付け直すには

ベースプレート裏側のフック①を取り付けバーに前方から取り付けながら、フック②をフレームに下側から取り付ける。



固定ポジション(チェア)で使うには (月齢の目安: 6~24ヵ月ころ)

※おすわりがきちんとできるようになってから

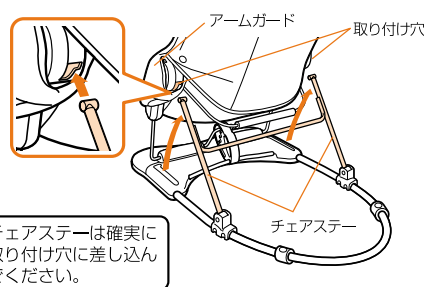
警告

- お子さまを乗せたまま操作しないでください。お子さまが落下し、ケガをするおそれがあります。

- シート上部を押さえて、チェアステーがロックされたことを必ず確認してください。

1. ベースフレームを押さえながらシート上部を起こし、ポジションアジャスターからアジャストバーをはずす。
(「バウンシングポジションで使うには」手順1を参照してください)

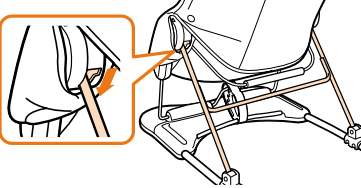
2. チェアステーを起こし、シート両側のアームガード下部の取り付け穴に差し込む。



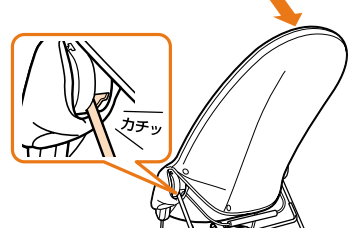
警告

- チェアステーは確実に取り付け穴に差し込んでください。

3. チェアステーを取り付け穴の下方にスライドさせる。



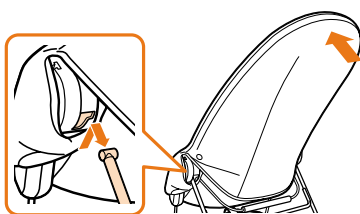
4. シート上部を押さえて、チェアステーを押し込む。「カチッ」という音がして、チェアステーがロックされます。



5. お子さまを乗せ、お子さまの身体にあわせて股ベルト、腰ベルトの長さを調節する。

チェアステーをはずすには

シート上部を押し上げ、チェアステーのロックをはずし、抜く。



トイバーの取り扱いかた (月齢の目安: 4~12ヵ月ころ)

※バウンシングポジション(ミニベッド)のみで使用してください。

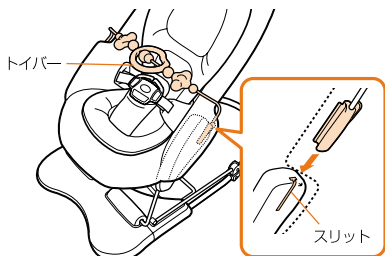
注意

- お子さまを乗せてから、取り付けてください。
- トイバー単体で遊ばないようにしてください。トイバーを使用しないときは、お子さまの手の届かない場所に保管してください。

- 取り付けの際に、お子さまに触れないようご注意ください。
- お子さまを降ろすときは事前にはずしてください。

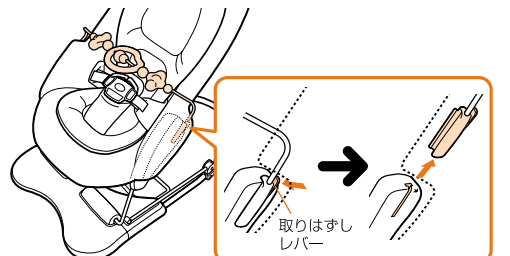
取り付けるには

トイバー両端の突起部を、シート両側のアームガードのスリットに「カチッ」と音がするまで差し込む。



取りはずすには

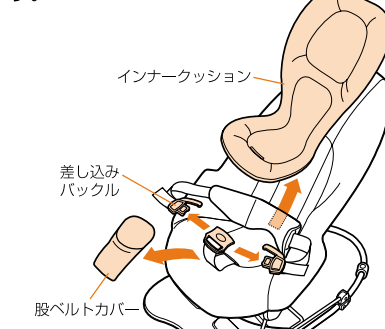
トイバー両端の取りはずしレバーをつまみながら、アームガードのスリットから引き抜く。



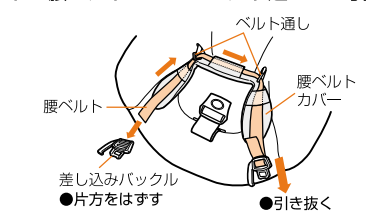
シートカバーの取り扱いかた

シートカバーをはずすには

1. シートを起こした状態にする。
2. バックルから、腰ベルトの差し込みバックルをはずし、股ベルトカバーとインナークッションをはずす。



3. 腰ベルトの片方の差し込みバックルをはずし、腰ベルトを腰ベルトカバーとベルト通しから引き抜く。

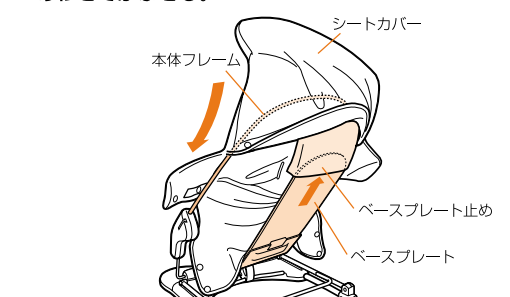


4. シート下部5カ所のホックをはずし、シートカバーをラック本体から上に引き抜く。

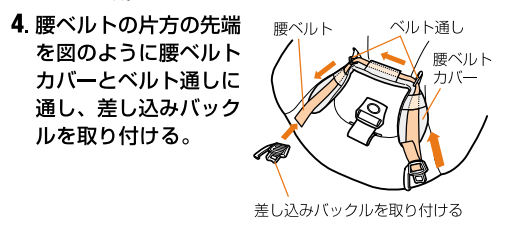


シートカバーを取り付けるには

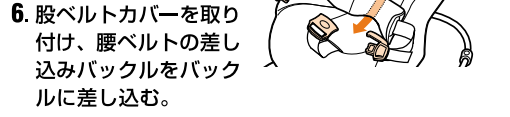
1. シートを起こした状態にする。
2. ベースプレートをシートカバー内側のベースプレート止めに差し込み、シートカバーを本体フレームにあわせてかぶせる。



3. ベルト通しと股ベルトをシートの穴から表面に出し、5カ所のホックをとめる。



4. 腰ベルトの片方の先端を図のように腰ベルトカバーとベルト通しに通し、差し込みバックルを取り付ける。



5. インナークッションを腰ベルトカバーの下を通し、股ベルトをインナークッション下部の通し穴から引き出す。

6. 股ベルトカバーを取り付け、腰ベルトの差し込みバックルをバックルに差し込む。